

女性・平和・安全保障 × イノベーション
女性や少女とともに切り拓く、
新たな平和と安全保障の時代へ

8月21日 木 15:20-16:50

(開場 14:50~)

会場:パシフィコ横浜 1階 展示ホール D (S-03)

紛争、テロ、気候変動—不安定さを増す世界で女性や少女の平和と安全、尊厳のある暮らしが脅かされています。性暴力や児童婚、ドメスティック・バイオレンスが増加すると同時に、教育や仕事の機会を奪われ、女性や少女たちは、過酷な現実と直面しています。

一方で、女性たちは世帯や地域、そして国の再生や復興、平和構築に向けて力強い役割を果たしています。再生と平和の現場には、いつも女性たちの行動と知恵があります。

本イベントでは、アフリカや日本で活動する女性たちが実践する、地域に根ざした創造的な取り組みに光を当てます。彼女たち自身が築く現場の解決策や独創的なアプローチは、誰ひとり取り残さない包摂的で強靱な平和の実現に向けたヒントに満ちています。



新たな平和のかたちを、女性と少女たちとともに。あなたもその一歩を、一緒に踏み出してみませんか？

Program

- 1 開会挨拶: 15:20-15:30
- 2 基調講演: 15:30-15:45
- 3 パネルディスカッション: 15:45-16:40
- 4 閉会挨拶: 16:40-16:50



日英仏同時通訳

Trina Haque氏 世界銀行 西部・中部アフリカ地域総局 人間開発リージョナルディレクター

Doris Mpoumou氏 UN Women アフリカ連合(AU)および国連アフリカ経済委員会(UNECA)特別代表

基調講演者



Amina Farah Maalim氏

Inter Governmental Authority on Development (IGAD) 事務局

ジェンダー政策部マネージャー

ジェンダー、政策、戦略的マネジメントにおける10年以上の経験を有する。かつてソマリア連邦共和国 Mohamed Abdullahi Farmajo大統領(当時)の戦略的政策・ジェンダー問題のアドバイザーを務めたほか、国際移住機関(IOM) 東アフリカ地域事務所で IGAD のシニア・リエゾンとしても勤務。

パネリスト



Yvonne Mose氏

MOMA Renewable Energy

創業者、CEO

ケニアにて食品廃棄物をクリーンなバイオエタノール調理用燃料に変える社会的企業を起業。再生可能エネルギーのバリューチェーンの中に、女性やGBVサバイバーを組み込み、彼女たちの就業機会をつくる。女性のエンパワーメントと気候変動対策の推進に力を注ぐ。



Leila Osman Khamis氏

南スーダン公共放送

ニュース・番組プロデューサー

放送とメディア制作で15年以上の経験を持つ。制作をした、内戦の中で視力を失ったミュージシャンを主人公にした『INTO THE LIGHT(光の中へ)』が2024年教育コンテンツの国際コンクール「日本賞」(NHK主催)「コンテンツ企画部門」で優秀賞を受賞。

NORRIS LINDA NAKIMBUGWE氏

Uganda Women's Network (UWONET)

パートナーシップ・アドボカシーオフィサー



ウガンダを中心に、ジェンダー平等、女性のエンパワーメントや平和構築事業に従事。女性主導の早期警報・対応メカニズム“Women Situation Room”の立ち上げ・展開や、ウガンダのWPS国内行動計画の周知やローカライゼーションに向けた取り組み、世代を超えた女性の対話の推進など、幅広い活動を展開する。



宗片恵美子氏

特定非営利活動法人イコールネット仙台

常務理事

東日本大震災発生以降、避難所・仮設住宅における調査・支援活動や地域防災力向上のための講座の実施に加え、女性防災リーダーの育成を行う。男女平等社会の実現に向け、生活すべてをテーマに「伝え」・「広め」・「提案する」活動を行う。

モデレーター: 久保田真紀子氏 (JICA 国際協力専門員)

JICAにおいて、ジェンダー平等と女性のエンパワメントを推進するための協力方針の策定、事業の形成・実施、モニタリング・評価、調査研究に従事。特に、女性の平和と安全保障に関する国際協力を促進し、アフガニスタン、パキスタン、ウガンダ、エチオピア、南スーダン、ケニアを含む紛争影響地域での活動を展開。

参加登録は以下リンクからお願いいたします

https://ticad9event.jica.go.jp/jp/event/detail_036.html

*事前登録なしでも当日、お席がありましたらご参加いただけますが、座席確保のために事前登録をお勧めします。

